

# こどもの城 ニュース

## KODOMO NO SIRO NEWS

2001・5・15 No. 116 発行／(こどもの城)広報部 ☎03-3797-5674  
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1



### HATURATU はつらつ

ぼくらはニュージーランド北島、オークランド郊外に住む“なかよし二人組”です。  
両親といっしょに都会に出かけることもあるけれど、ふだんの休日は大好きな海のそばの公園で、サイクリングしたりアイスクリームを食べたり、のんびり過ごすんだ。自転車に乗る子はみんなヘルメットをかぶっているよ。  
白いカモメと緑の多い閑静な土地。いちばん幸せなひとときは、家族みんながそろって家で食べる夕食なんだ。  
(写真・文=平早 勉)

## 工夫をすれば、パソコンは新しい“遊びの道具” いろいろな遊び方ができる

児童館にもパソコンが導入されるようになり、パソコンという〈道具〉が今まで以上に身近なものになってきました。“新しい道具=パソコン”を子どもたちの生活のなかでどのように使えばよいのか、パソコンで子どもたちの遊びの世界を広げて豊かにすることができないか—などが課題となっています。開館以来15年以上にわたって“パソコン遊び”に取り組んできた(こどもの城)の活動を紹介します。



親子で“パソコン遊び”を楽しんでいます

### まずは、市販ソフトで遊ぶ

パソコンのために作られたソフト(CD-ROMなど)を楽しむことができます。図鑑など、インタラクティブ(双方向=ビデオのように決められた順番に見るのではなく、見る人の意思で見る場所を選んだりできる)の機能を生かしたソフトがたくさんあります。



ビデオライブラリーのCD-ROMコーナー

「ネイチャーキズ」出題例



- ◆水辺で見られる
  - ◆ハトぐらいの大きさ
  - ◆全体的に白っぽく、くちばしが赤い
- (答え) ユリカモメ

### 検索機能で “なぞなぞ遊び”

市販されているソフトを楽しむだけでなく、工夫を加えれば“遊びのプログラム”に変えることもできます。「ネイチャーキズ」というコンピュータ遊びのプログラムでは、鳥類や草花の図鑑のソフトの検索機能を利用して“パソコン遊び”にしたものです。

たくさんのデータから、いくつかの条件を満たすものを探すことを「検索する」といいますが、「○○○で、△△△なもの〜に」というなぞなぞ遊びに似ています。大きさ、色、形、よく見かける場所・季節などの特徴をもとに、写真で出題された鳥や草花の名前を当てるクイズにしました。

### 写真を組み合わせて “グラフィックス遊び”

ビデオのラベルや年賀状などを作るソフトを“パソコン遊び”に流用することができます。ふつうは、写真やイラストと文字を見やすくレイアウトするのですが、全面を写真にして、さ

らのその上にいろいろな写真を重ねて組み合わせ(コラージュ)、それぞれが思いがいた世界を作り出して遊ぶことができます。グラフィックス遊びです。

【こどもの城】では「ジャングルカメラ」というタイトルでグラフィックス遊びを楽しみました。背景となるジャングルらしい写真のほかに、動物、植物、川や雲などの自然、人間、乗り物などの写真をいくつかのグループに分けて用意し、自由に選べるようにしておきました。

選んだ写真は、大きさなども思いどおりに変えることもできるので、次々と組み合わせると不思議な世界ができあがってきます。人間より大きいオウムがいたり、頭の上に象を乗せている人間がいたり、現実にはありえない世界が現れます。気に入らなければ、とりかえることもかんたんにできます。写真を組み合わせることによって子どもたちのイメージの世界が広がって、個性あふれる作品が生まれました。



写真をコラージュしてグラフィックス遊び(ジャングルカメラ)の作品例

### 自由な発想で “遊び”のプログラムに変換

「グラフィックス遊び」では、こうやってみよう、ああやってみよう、と自分で選んで自由自在に動かしたり、かえたりすることができます。画面上で失敗しても、もとにもどしてやりなおすことができるので、とっぴよう

しもないことを試したりしています。自分の考えでできるのがおもしろいようです。「ジャングルカメラ」では、ジャングルふうの風景などを用意しましたが、用意する写真を代えれば、未来社会をつくることもできます。市販されているソフトを利用しても「パソコン遊び」のプログラムを作ることができます。自由な発想、発想の転換—ちょっとした工夫がたいせつです。

人々のざわめき、悲しそうな音楽、元気のよい音楽などを選んで、写真のバックに流します。すると一枚の写真のなかに、いろいろなストーリーが浮かび上がってきます。市販されているソフトを利用しても「パソコン遊び」のプログラムを作ることができます。自由な発想、発想の転換—ちょっとした工夫がたいせつです。

### みんなで協力、パソコンでレポート作り

高学年の子どもたちなら、編集やデザイン、ホームページ作成のソフトを使って、自分たちで調べてきたことから、伝えたいことからなどをまとめて“レポート(電子新聞)”を作ることができます。

グループを作り、内容をどうするか話し合い、テーマを決めます。写真係、話を聞いて文章にまとめる係、いろいろなことを調べる係など、それぞれの役割分担を決めて活動開始。それぞれが持ちよったものをパソコンの画面のなかでまとめます。みんなで作ったレポートは、インターネットをとおして多くの人に見てもらうこともできます。

【こどもの城】では、春休みに「パソコン教室スペシャル〜マルチメディア探検隊」という5日間の講座形式のプログラムを行い、小学校4〜6年生14人が【こどもの城】を紹介するページを作りました(右の写真)。3つのグループに分かれて、遊んでいる子どもたちにインタビューしたり、緊張したおももちで理事長に話を聞いてまとめたりしました。

できあがったレポートは、【こどもの城】のホームページで見ることができます。【こどもの城】のホームページのアドレスは、(http://www.kodomo-no-shiro.or.jp/)です。

#### こどもの城わくわくランドの紹介 ザ・ドラザえもんズ

この教材の強い私達の班は、3階のプレイホールの中にある人気スポット、わくわくランド(大型アスレチック)を徹底的に調べようと思いました。

順位	グループ	人気の理由
①位	ウェブスライド	スリルがあっつておもしろい!
②位	チューブスライド	滑って楽しい!!
③位	タイヤの昇り	落ちて楽しかった!!
△4位	もぐりトンネル	秘密の隠れ家みたい!!
	つり橋	グラグラするのが楽しい!
	ジャンピングマット	ジャンプするのがおもしろい!

やっぱり4階のフロアでは、すべり台のついでにウェブスライドとチューブスライドが大人気!! 井戸も階段を登りながら下り下りできるから子供にも人気なようです。もぐりトンネル、つり橋、タイヤの昇り、ジャンピングマットは降りたとき、おもしろい!!

### スキムマン Vol.2

スキムマンのルーツの巻

緑がいっぱいー

わーなつかしいー

はーい!ボクはスキムマン。今、生まれ故郷ニュージーランドへ帰ってきてるんだ。

ボクはここからきたんだよ。

ニュージーランド

おいしい空気

おっ、お母さんー

みんなーメシだぞー

ふりそぐ太陽

スキムミルクはニュージーランドから輸入しています。

「スキムミルク」は、健康づくり食品として注目されています。それは、牛乳から乳脂肪(バター)を取り除いているので、動物性脂肪が極めて少なく、低カロリーで、良質の「たんぱく質」「カルシウム」「ビタミンB<sub>2</sub>」が多く含まれており、カルシウムの吸収率が非常に高い食品だからです。

成分	スキムミルク (22g)	牛乳 (200g)
たんぱく質	8.1g	2.8g
脂肪	0.2g	9.0g
カルシウム	286mg	286mg
ビタミンB <sub>2</sub>	0.62mg	0.3mg

TEL03-3591-3245

財団法人 児童育成協会 児童給食事業部

〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-21 FAX03-3595-2216



夏のキャンプ 参加者募集 仲間と遊ぶ！自然と遊ぶ！

【こどもの城】では、夏休み特別期間中に自然のなかで仲間とともに過ごす野外活動プログラム(キャンプ)を行っています。対象年齢に合わせて活動内容もいろいろ。参加申し込みは、受付開始日の正午から電話で先着順に受け付けます。なお、活動内容の詳細は、担当部門にお問い合わせください。

参加申し込みは 03-3797-5675へ おかけ間違いのないようご注意ください。

チャレンジキャンプ 6月7日受け付け開始 体育事業部(☎3797-5660)

湖畔でのウォーターゲーム、野外炊事—ふだん体験できないことに、みんなで力を合わせてチャレンジ。子どもたちの可能性を引き出します。

■日程=8月27~30日/場所=東京YMC A山中湖センター/対象=小1~3/定員=45人/参加費=47,000円

ちびっこ冒険団 5月24日受け付け開始 プレイ事業部(☎3797-5661)

新しい仲間との出会い、冒険ハイキングや野外炊事など“っこ遊び”の要素を取り入れた楽しいプログラム—6~7人

のグループで仲間作りや自然体験を楽しみます。 ■日程=7月27~30日/場所=国立那須甲子少年自然の家/対象=小1~3/定員=72人/参加費=38,000円

フェロシップキャンプ 5月31日受け付け開始 プレイ事業部(☎3797-5661)

日常生活を離れ、新しい仲間との生活。6~7人のグループ単位で活動。自然のすばらしさを体験します。みんなで力を合わせて楽しいキャンプを作り上げます。

■日程=8月5~9日/場所=国立那須甲子少年自然の家/対象=小4~6/定員=40人/参加費=45,000円

スポーツキャンプ 5月30日受け付け開始 体育事業部(☎3797-5660)

夏の太陽の下で、いろいろなスポーツに挑戦。自分の体の感覚やバランスを感じながら、肉体的・精神的に強くなることをめざします。合宿のような雰囲気です。

■日程=7月25~28日/場所=グリーンピア津南/対象=小3~中3/定員=30人/参加費=48,000円(小学生)、52,000円(中学生)

ジュニア・アウトドア・スクール2001 6月6日受け付け開始 企画研修部(☎3797-5675)

年齢の異なる仲間といっしょに、自分たちの力で築き上げるキャンプ。自然のなかで行うプログラムをとおして、友だちの大切さ、生きていくことの喜びに気づいていきます。

■日程=8月3~9日/場所=国立南蔵王青少年野営場/対象=小4~中3/定員=70人/参加費=55,000円

L.I.T.の高校生が“遊びのプログラム”を開催 子どもたちとミニロケットを作っていました

L.I.T.(Leader In Training)の高校生が企画・実施した「わくわくスタジアム2001—みんなで飛ばそう青空へ」が、4月22日にフリーホールで行われました。L.I.T.は、高校生のボランティアグループ。毎年、9月から翌年の8月までの1年間を単位として活動。【こどもの城】での活動をとおり、社会参加活動へ

の経験を積んでいます。今回は、子どもたち自身がおもちゃを“作って・遊ぶ”プログラムを行いました。輪切りにしたペットボトルを使って弓矢のようにストローのロケットを飛ばして遊ぶ「GOGO! 宇宙へミニロケット」、糸をひっぱって画用紙を登らせて遊ぶ「天までとどけのぼりカイト」の2つ。

人気を集めたのは“ミニロケット”。遊ぶためのスペースには、飛距離を競うためのライン、ロケットを通過させるための的など、“遊ぶ”環境も充実。作るだけでなく、作ったものでいっしょに遊ぶことも焦点をあてたプログラムが行われました。

より遠くに飛ばすように飛ばし方を工夫したり、壊れたところを修理したり、自分好みにデザインを変更したり、子どもたちは“作る”と“遊



5月5日からの「児童福祉週間」をまえに、4月23日厚生労働省の正面玄関広場で、恒例の「このほり掲揚式」が行われました。ゲストは大相撲の魁皇関とピアニストの仲道郁代さん。大きなこのほりを掲揚しました。

【こどもの城】地下2階の体育のフロアにあるスイミングプールが、4月1日にリニューアルオープン。新学期から水泳関係の講座は、やわらかい光でつつまれた明るいプールで行われています。



公開講座「みんなで子育て」6月9日に(こどもの城)で 参加者募集中 お風呂はどっちがいれる?~お父さんの育児参加

講師は「男だって子育て」の著者・広岡守穂さん “人とのふれあい”のなかで、子育てのたいせつさを多くの人たちといっしょに考えていくために、【こどもの城】では公開講座「みんなで子育て」を今年度3回開催する予定です。

第1回は父親の育児参加をテーマに、5人の子どもたちの成長を描いた「男だって子育て」(岩波新書刊)の著者で1971年のベストメン賞を受賞している広岡守穂中央大学法学部教授の基調講演「お風呂はどっちがいれる?~お父さんの育児参加」を中心に、集まったみなさんで父親の育児参加について考えます。

なお、ファックス、E-mailの場合は、住所・氏名・電話番号・記号希望の有無を忘れずにご記入ください。公開講座「みんなで子育て」の2回目以降の予定は、次のとおりです。 ◆第2回=10月5日「子どもと何を話す?~家族のコミュニケーション」 ◆第3回=平成14年2月15日「子どもをどんなふうにかける?~子どもとどうつき」

児童福祉関係者向け講習会 「子育て支援講習会」を6月30日に(こどもの城)で

児童館や子育て支援センターなどの職員を対象とした、こどもの城子育て支援講習会「子育ては、0.1.2歳から—現場でどうささえるか」が、6月30日に【こどもの城】研修室で開催されます。

午前中は、こどもの城小児保健クリニック顧問の荻野信昭医師の講義「赤ちゃんの発達と育児」、午後は「健康管理や応急処置について」「離乳食や食生活一般について」「発達や親子関係などへの対応について」の分科会に分かれて討議します。

定員は40人(先着順に受け付け中)、参加費8,000円。お問い合わせ・お申し込みは、小児保健部こどもの城

こどもの城と なかまたち 児童館活動の一層の推進を図る(動くこどもの城) 新たに4プログラムが加わる

【こどもの城】は、子どもたちの心と体の健全な育成をめざして、遊びを中心とした幅広い活動を行っています。体育や音楽、造形などそれぞれの部門の専門性を生かしたもので、パソコンやビデオなどの新しい道具(ツール)を使った“遊びのプログラム”の開発をはじめ、子育て支援に積極的に取り組むなど、子どもを取り巻く環境の変化にも対応しています。

開館以来15年以上にわたって積み重ねてきた経験をより多くの人に共有してもらおうと、国の助成を受けて「動くこどもの城」(キャラバン隊派遣事業)を行っています。



▲靴下人形を使った人形遊びのプログラム「みんなであそびく」(こどもの城の活動から)。

全国的な規模で児童館活動の一層の推進を図ることを目的にしたもので、【こどもの城】のプログラムの企画立案・実施にいたるまでのノウハウを各地の児童館などに紹介しています。〈動くこどもの城〉の事業は「子どもや家族を対象としたプログラム事業」「児童厚生員などを対象とした実技研修事業」「巡回展示とワークショップ事業」「地域の児童館プログラム紹介事業」を4つを柱としています。

プログラム一覧、派遣条件、経費(原則として【こどもの城】で負担)、申し込み方法などの詳細は「動くこどもの城」事務局【〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1 こどもの城企画研修部内 ☎03-3797-5675】

へお問い合わせください。今年度から、プログラム事業に「おにごっこ」で体力づくり「音楽ゲームセンターで遊ぼう—スーパースターゲッター!—実技研修会に「パソコン遊びのワークショップ」の

「おにごっこ」で体力づくり「音楽ゲームセンターで遊ぼう—スーパースターゲッター!—実技研修会に「パソコン遊びのワークショップ」の「絵本からひろがる遊び」の

プログラムが新たに加わりまし た。各プログラムの概要は下記のとおりです。

□「おにごっこ」で体力づくり= 子どもたちは、体を動かす遊びのなかで、基礎的な体力を自然に養ってきました。体力作りに必要な体の動きをたくさん含んでいる遊び「おにごっこ」をとおり運動能力を高めます。

□音楽ゲームセンターで遊ぼう—スーパースターゲッター!—踊る、歌う、聞く、リズムをたたく、楽器を体験する—さまざまな面から“音楽”の楽しさを体験。ゲームセンターのように音楽遊びのコーナーが並びます。

□パソコン遊びのワークショップ= 児童館や小学校にもパソコンが設置されるようになり、子どものための“パソコン遊び”のプログラムに注目が集まっています。【こどもの城】で行っている活動例を紹介しします。

□絵本からひろがる遊び=E・カールさんの絵本作りの手法を紹介し、色遊びやコラージュを楽しむ「絵本づくりの秘密」。かんたんな靴下人形を使った人形遊びのプログラム「みんなであそびく」に「絵本からイメージを広げた2つのプログラム」。

親子で遊ぶプログラム

21組のペアが参加して 大人も子どもも「わなげ」に熱中 プレイホールで「ファミリープレイタイム」

家族のための遊びのワークショップ「ファミリープレイタイム—ファミリーわなげ大会」が、4月14日にプレイホールで開かれ2人1組(子どもと大人)21組のペアが参加して熱戦がくりひろげられました。

受け付け後の練習時間には、スタッフが研究した“ベストな投げ方”を大人の参加者に指導。大人は自分の練習をしながら、子どもたちを指導するなど、試合が始まる前から盛り上がり、全員でわなげを楽しみました。6グループに分かれた対抗戦は、黄と緑のグループが同点優勝。勝利チームと高得点をあげた3組の家族に記念品が贈られました。

「ファミリープレイタイム」は、親子が一緒になって考え、遊び、楽しむプログラム。毎月1回の割合で土曜日・日曜日にプレイホールで行っています。5月以降の予定は次のとおり。定員制なので、事前にご確認のうえお申し込みください。お問い合わせ・お申し込みは、プレイ事業部【☎03-3797-5661】へ。



5・6月のBスタジオの催し

■5月20日 手作り楽器のワークショップ「フィルムケースの笛」 1時30分~2時30分、3時30分~4時30分 からのフィルムケースで2種類の笛を作ります。小学生1年生以上。定員30人、15分前から会場でお申し込みください。

■5月27日 不思議な映像実験室「ライトパノラマ」 11時~12時、1時30分~2時30分、3時30分~5時 1枚の写真に針でたくさん穴をあけます。前面から光をあてると昼の景色、裏側からあてると、イルミネーション輝く夜景に変身します。

■6月3日 わいわいスタジオ「草笛コンサート」 1時30分~2時、3時30分~4時 身近な草花や野菜などの“草笛”を使ったミニコンサート。体験コーナーもあります。出演は、中島進四さん。

■6月11日 こどもの城映画劇場「カナダのアニメーション」 11時30分、1時30分、2時30分、3時30分 「蛙の結婚」(Evelyn Lambert 監督/4m31s/1974)、「進化」(Michael Mills 監督/10m21s/1971)。「プームスピル」(Yvon Mallette 監督/10m12s/1967)の3作品を上映。

NASA 能力開発研究所 What is this? Vol.3 これは何? 空を飛ぶ宝石! くわしくはホームページを見てね。 http://www.nk-nasa.com

青山劇場

●明治生命ミュージカル「アニー」 4月28日~5月20日 7,800円、A席=5,800円(5月9・16日の昼公演のみS席=5,800円、A席=4,800円)。3歳以下入場不可、4歳以上チケットが必要。出演=平野忠彦、鈴木早智子、朝丘めぐみほか。 ●加藤登紀子コンサート2001 6月22~24日 S席=8,000円、A席=6,000円

青山円形劇場

●「ピーターパン」 8月16~28日 7,500円、子ども割引(3~12歳)4,800円 演出=鈴木裕美 出演=笹本玲奈、若本美代子、比呂理恵、池田有希子、尾藤イサオほか

村上「ボンク」秀一のデュオな夜

5月17~19日 5,000円(当日5,500円) 出演=17日:真矢、18日:仲井戸麗市、19日:吉田美奈子

ピアノメロディン INFORMATION アントニオ・ファーヴァ ●PERCUSSIVE MOVEMENT vol.5 5月28日 3,500円(当日4,000円) お問い合わせは、青山劇場予約センター ☎03-3797-1400 へ。